



ネットワークコンビネーションカメラ（ドーム型）

型名 **VN-V685** はじめにお読みください (A)
VN-V686B

LST0816-001B

ご購入ありがとうございます。
ご使用前にこの[はじめにお読みください]と[安全上のご注意]をお読みのうえ、正しくお使いください。
特に別冊の[安全上のご注意]は、必ずお読みいただき安全にお使いください。
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
製造番号は品質管理上重要なものです。ご購入の際は本機に製造番号が正しく記されているか、またその製造番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているかお確かめください。

- 本書では **VN-V685/VN-V686B** の基本的な使い方を説明します。
- VN-V685/VN-V686B の詳しい使い方は、付属の CD-ROM 内の [取扱説明書（設置編）] (pdf)、[取扱説明書（設定編）] (pdf) をご覧ください。
- 最新の情報については、付属の CD-ROM 内の "README" ファイルをご覧ください。
- 付属の CD-ROM には、[取扱説明書（設置編）] (pdf)、[取扱説明書（設定編）] (pdf)、[API ガイド] (pdf)、[検索ツール] が含まれています。
- 本書記載内容について
- 本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部、または全部を弊社に無断で転載、複製などを行うことは禁じられています。
- Windows は、米国マイクロソフト社の登録商標です。
- 本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標、または登録商標です。本書では ™、®、© などのマークは省略してあります。
- 本書に記載されたデザイン、仕様、その他の内容については、改善のため予告なく変更することがあります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

- 添付物・付属品をご確認ください。
- はじめにお読みください
 - 安全上のご注意
 - 保証書
 - ビクターサービス窓口案内
 - 天井取付金具
 - ドームカバー
 - テンプレート
 - CD-ROM
 - ワイヤークランプ

動作環境

推奨するパソコンの仕様

- OS : Windows XP (Professional または Home Edition)(SP2)
: Windows Vista Business (SP1)
CPU : Pentium4 2GHz 以上
メモリー容量 : 1 GB 以上
ハードディスク空き容量 : 512 MB 以上の空き容量
ディスプレイおよびビデオカード : 1024×768 ピクセル以上、True Color (24 ビットまたは 32 ビット) VRAM 8 MB 以上 (256 MB 以上を推奨)
Web ブラウザ : Internet Explorer
XP : Version 6.0
Vista : Version 7.0

LAN 環境

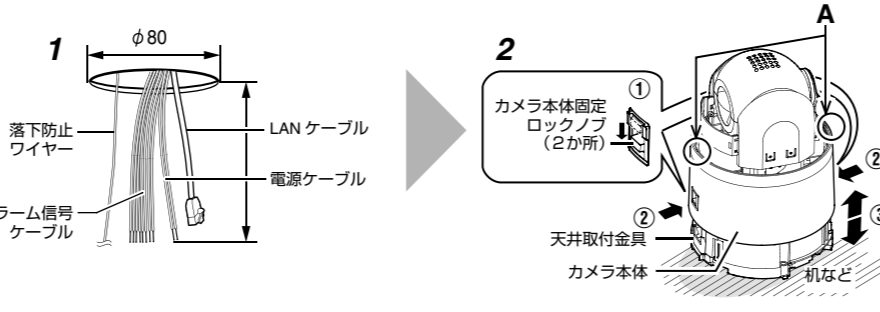
- IEEE802.3 準拠のスイッチングハブなどで相互に接続された 10BASE-T/100BASE-TX ネットワーク
 - PoE を利用する場合は、IEEE802.3af 準拠のスイッチングハブなど
 - マルチキャストを利用する場合は、IGMPv2 準拠のネットワーク
- メモ:
- 統合ビューワーで MPEG4 を利用するには、オープンソースのコーデック ffdshow をパソコンにインストールしてください。ffdshow はインターネットから入手できます。お客様によるオープンソースソフトウェアのご使用については、当社は一切の責任を負いません。

カメラの取り付け

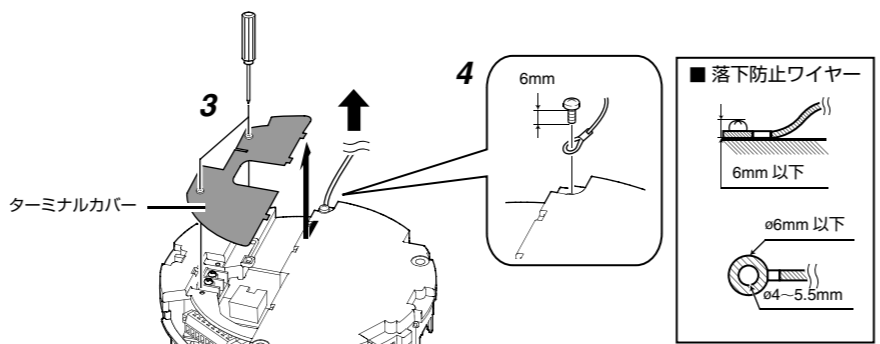
準備

カメラの取り付けは、落下物から目を保護するため、必ず保護めがねを着用して行ってください。

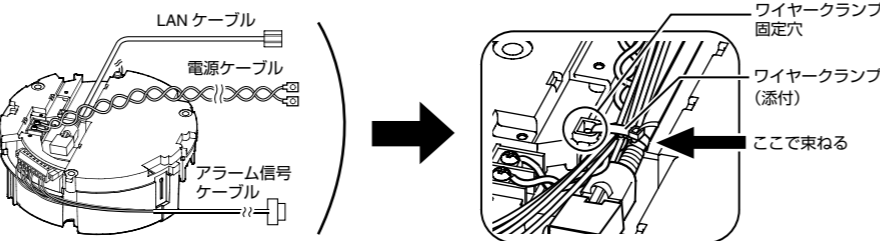
- 1 天井に穴をあけ（添付のテンプレート使用）、ケーブル類を穴から出す
- 2 カメラ本体から天井取付金具をはずす
 - ① ロックされていないのを確認（ロックされている場合は矢印の方向にスライドさせ、ロックを解除）
 - ② 矢印の方向に左右から押し込む（カメラ本体固定ロックノブが押し込みにくい場合、カメラ本体の縁（図 A）を作業している机などに押し付けながらロックノブを押し込む）
 - ③ カメラ本体を上部に持ち上げはす



- 3 ターミナルカバーをはずす
- 4 落下防止ワイヤーを取り付ける（天井と天井取付金具をつなぐ）



5 ケーブル類を接続し、ワイヤークランプ（添付）で束ねる



☞ **A** 電源の接続

■ AC24V 電源

TK-A241 AC24V 端子へ

または

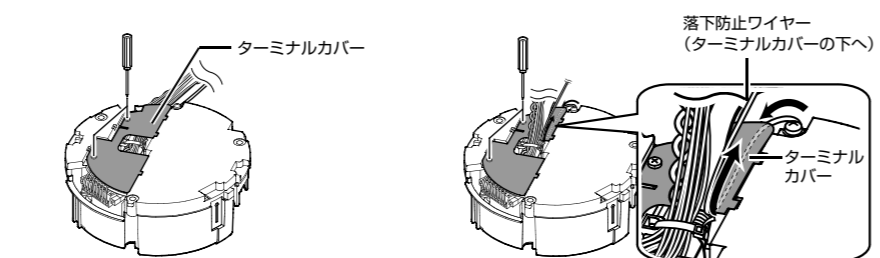
■ PoE

☞ **B** LANケーブルの接続

☞ **C** アラーム信号端子の接続

6 ターミナルカバーを取り付ける

- ケーブルを横出しする場合
- ケーブルを上出しする場合



A 電源の接続

本機に電源を供給するには、AC 24 V 電源と接続する方法と、PoE を利用する方法があります。

- AC24V と接続する場合の電源ケーブルについて（参考値）

導体直径 (mm)	φ1.0 以上	φ1.6 以上	φ2.0 以上	φ2.6 以上
最大接続距離 (m)	50	150	230	390

ご注意:

- 電源ケーブルと LAN ケーブルの両方から電源が供給された場合、電源ケーブルからの電源が優先されます。
- 工場出荷時点では VN-V685/VN-V686B の IP アドレスはすべて 192.168.0.2 となっています。そのため、同一 LAN 環境下で同時に複数台のカメラ電源を投入すると、IP アドレスの重複が起こり、正しくアクセスできなくなります。必ず 1 台ずつ電源を投入し、重複しない IP アドレスを設定してください。

注意

本機の電源定格は、AC24 V 50 Hz/60 Hz です。正しい電圧でお使いください。AC24 V は必ず一次電源から絶縁されたものをお使いください。定格を超えた電源を供給すると故障や発煙・発火の恐れがあります。故障した場合は、まず電源を切って、速やかにサービスセンターへ連絡してください。定格を超えた電源電圧を供給した場合、外觀・動作に異常がなくても内部にダメージが残っている場合があります。速やかにサービスセンターへ連絡して点検（有償）を受けてください。

B LAN ケーブルの接続

LAN ケーブルでハブまたはパソコンに接続します。
ハブに接続する場合 : ストレートケーブルを使用してください。
パソコンに接続する場合 : クロスケーブルを使用してください。

- 使用 LAN ケーブル
- STP (シールドケーブル推奨)
 - 長さ 100 m 以下
 - カテゴリ 5 以上

C アラーム信号端子の接続

アラーム信号入出力端子と、センサー、プザーなどの外部機器を接続します。

- ① 端子台の両端のスクリューをマイナスドライバーで緩めてはすします。

メモ:

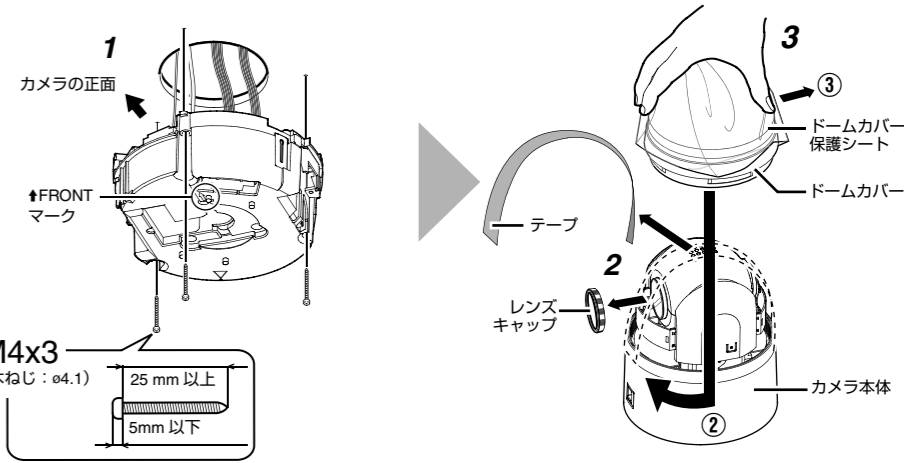
- ドライバーの先端を端子台の間隙に入れると端子台がはずしやすくなります。

- ② アラーム信号ケーブルの被ふくを 4mm ほどむいて、端子に差し込みます。
- ③ 側面のスクリューを回しアラーム信号ケーブルを固定します。
- ④ アラーム信号ケーブルを固定したら、① ではずした端子台をもとに戻します。

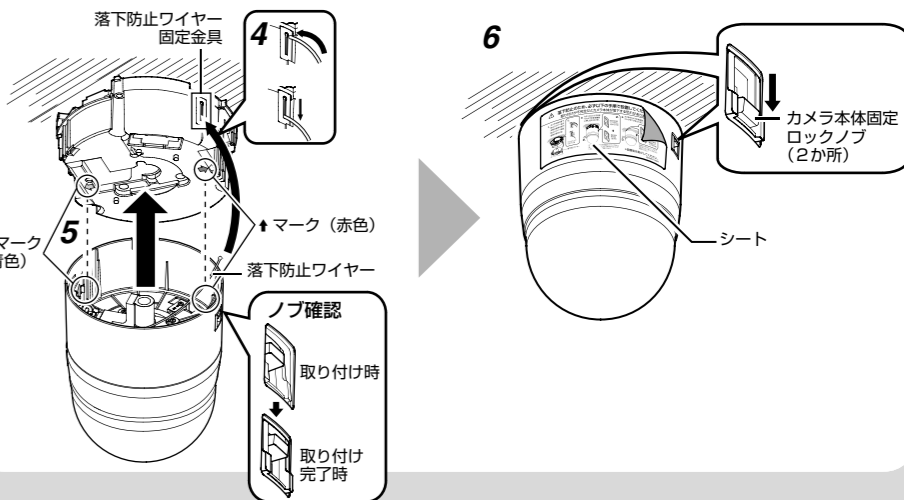
- 使用アラームケーブル
- 長さ 50 m 以下
 - UL1007 もしくは UL1015 相当品
 - AWG#22 ~ AWG#18 相当品

取り付け

- 1 天井取付金具を天井に固定する
- 2 カメラのレンズ部のテープ、レンズキャップをはずす
- 3 ドームカバーをカメラ本体に取り付け、保護シートをはがす
 - ① ドームカバーやレンズにゴミが付いていないかを確認
 - ② ドームカバーを時計方向に回して取り付ける
 - ③ 保護シートをはがす



- 4 落下防止ワイヤーを取り付ける（天井取付金具とカメラ本体をつなぐ）
- 5 カメラ本体を取り付け、カメラ本体ロックノブを確認する
- 6 ロックし、シートをはがす
 - 安全のため、シートに書かれている内容について再度ご確認ください。



▼
裏面へつづく

